

福岡市政記者会各位

令和4年11月4日

福岡マラソン2022 × LINE Fukuoka コラボ企画第3弾 世界に一つだけのデジタル記念品「バーチャルトロフィー (NFT)」を贈呈します！

福岡マラソン2022では、「オフィシャルコミュニケーションパートナー」であるLINE Fukuoka とのコラボ企画第3弾として「バーチャルトロフィー (NFT)」を下記のとおり贈呈いたします。

つきましては、LINE 株式会社・LINE Fukuoka 株式会社より本日プレスリリースされる資料を添付いたしますので広報及び取材についてご協力をお願いいたします。

※NFT・・・ブロックチェーン技術によりコピーや改ざんを不可能にしたデジタルアイテム

1 実施概要

(1) 贈呈期間

2022年11月13日(日)～2022年11月16日(水)まで

(2) 贈呈対象

- ① フルマラソン入賞者 (男女1～8位)
- ② フルマラソン参加者
- ③ 大会ボランティア・応援者など (福岡マラソン LINE 公式アカウント登録者)

(3) 贈呈方法

- ① フルマラソン入賞者 … マラソン表彰式で贈呈
- ② フルマラソン参加者 … おもてなしブースで案内 (NFT 取得用二次元コード配布)
- ③ 大会ボランティア・応援者など … 福岡マラソン LINE 公式アカウントから案内

2 バーチャルトロフィー (NFT)



(フルマラソン入賞者)



(フルマラソン参加者)



(ボランティア・応援等)

○「福岡マラソン 2022」のバーチャルトロフィーは、3Dデータで制作されたリアルな質感と動きのあるデジタルアイテム。

○球体部分には福岡マラソンのコースをモチーフに、福岡 PayPay ドーム、福岡タワー、二見ヶ浦など、コース上にあるスポットを立体的に配置。

※詳しくは別紙参照 (LINE Fukuoka リリース資料)

※本件につきましては、九州運動記者クラブ及び伊都国記者会へもお知らせしております。

【NFTに関する問い合わせ先】

LINE Fukuoka 株式会社
担当：久保 (080-8048-7529)
宮地 (080-8867-3440)
TEL：292-3573 E-mail：dl_lfk_pr@linecorp.com

【リリースに関する問い合わせ先】

福岡マラソン実行委員会事務局
担当：的野・松尾
TEL：711-4676 FAX：733-5595

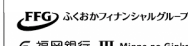
OFFICIAL SPONSORS

GOLD SPONSOR



SILVER SPONSORS

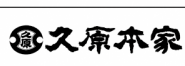
第一生命



福岡銀行 Minna no Ginko



OFFICIAL
VOLUNTEER
SPONSOR



OFFICIAL
WEAR
PARTNER



OFFICIAL
SPORTS DRINK
PARTNER



OFFICIAL
FUN-RUN
SPONSOR



**LINE Fukuoka と福岡市、福岡マラソン 2022 のランナーや応援者に
コースをデザインした NFT（非代替性トークン）のトロフィーをプレゼント
大会を支えるすべての人にバーチャルで世界に一つの記念品を贈る**
福岡市としてイベントへの NFT 活用は初

LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）、福岡を拠点とする子会社の LINE Fukuoka 株式会社（本社：福岡県福岡市博多区、代表取締役社長 CEO：鈴木 優輔、以下 LINE Fukuoka）は、11 月 13 日に実施される福岡マラソン 2022 に OFFICIAL COMMUNICATION PARTNER として参画しています。LINE Fukuoka は、テクノロジーとコミュニケーションの力で大会を盛り上げるべく、福岡マラソン実行委員会と連携して実施する企画の第三弾として、大会当日の 11 月 13 日から 11 月 16 日までの期間中、ランナー、応援者、ボランティアや市民の皆さまにむけた「福岡マラソン 2022」の記念品として、NFT（非代替性トークン）のバーチャルトロフィーを配布することをお知らせいたします。

NFT はブロックチェーンの技術によりコピーや改ざんを不可能にしたデジタルアイテムで、今回配布するバーチャルトロフィーも、NFT として配布することで、世界に一つだけのトロフィーとなります。

福岡市のイベントに NFT が活用されるのは初めてです。

「福岡マラソン 2022」を走り、応援し、支える全ての参加者の皆さまに、新たなテクノロジーによるこれまでにない大会体験として楽しみながら一体感を感じていただくとともに、世界に一つ、自分だけの記念品として、大会の記憶とともに手元に置いていただくことを目指して企画しました。

世界に 1 つだけのデジタル記念品！

**福岡マラソンの参加・応援記念に
NFTトロフィーを配布**

✔️ **福岡市によるNFT配布は初**



FUKUOKA MARATHON 2022 **LINE Fukuoka**



■福岡マラソンのコースと思い出が蘇るあなただけのデジタルトロフィー



Top Athlete Trophy



Good Jog Trophy



Great Support Trophy

「福岡マラソン 2022」のバーチャルトロフィーは、3Dデータで制作されたリアルな質感と動きのあるデジタルアイテムです。福岡 PayPay ドーム、福岡タワー、二見ヶ浦など、42.195 キロのコース上にあるスポットを立体的に配置し、見るたびに「福岡マラソン 2022」を思い出していただけるようデザインしました。

すべてのランナーに届ける「Good Jog Trophy」、大会を支える応援とサポートに感謝する「Great Support Trophy」、上位入賞者を称える「Top Athlete Trophy」の3種類があります。ひとつひとつのトロフィーは NFT によって受け取った人に紐付き、持ち主であることを証明ができるようになります。さらに、受け取った NFT は LINE のプロフィールアイコンに設定して楽しみいただけます。なお、本 NFT は LINE 独自のブロックチェーンである「LINE Blockchain」を採用しております。

〈バーチャルトロフィー クリエイター〉

ハースロジック株式会社 <https://hathlogic.com/>

王 秋晨 Wang Qiuchen プネート バンドウ Puneet Bandhu 岩本 有史 Yushi Iwamoto



■バーチャルトロフィー（NFT）を受け取るには



ランナーの皆さまにはゴール後のおもてなしエリア「LINE ブース」でダウンロード用の二次元コードを掲載したカードを配布し、受け取り方法をご案内します。カードは裏面に完走タイムを書き込んで、バーチャルトロフィー同様記念に残していただけます。

応援やサポートに感謝する「Great Support Trophy」については、福岡マラソン LINE 公式アカウント（@fukuoka-marathon）から配布のご案内をいたします。大会への応援とサポート、福岡マラソン LINE 公式アカウントの友だち追加をお待ちしています。

なお、10月17日まで募集したランナー応援企画「42の応援メッセージ（ゴールして欲しい人がいる、届けたい声がある）」に投稿くださった皆さまには個別にメッセージでご案内いたします。

<福岡マラソン LINE 公式アカウント>

LINE ID : @fukuoka-marathon

友だち追加 URL : <https://lin.ee/QI9H9Y2/prmt/hp/fc>



■バーチャルトロフィー（NFT）配布概要

<配布期間>

配布開始：2022年11月13日（日） ダウンロード期限 11月16日（水）23:59 まで

<配布対象>

- ・福岡マラソン 2022 フルマラソン参加ランナー
- ・応援企画「42の応援メッセージ（ゴールして欲しい人がいる、届けたい声がある）」参加者
- ・ボランティアや市民の皆さま等、福岡マラソン LINE 公式アカウントの登録者

<配布方法>

ランナー：おもてなしエリア「LINE ブース」にてご案内

その他：福岡マラソン LINE 公式アカウントにてご案内

※受け取りは任意です。

※バーチャルトロフィー（NFT）の受け取りには、LINE アプリのインストール及び LINE ID の登録、LINE の NFT マーケットプレイス「LINE NFT」（<https://nft.line.me/>）のアカウント開設が必要です。

※多数のユーザーに NFT を配布することが可能な「NFT 無料配布機能（エアドロップ）」を活用し配布されます。

※「福岡マラソン 2022」のバーチャルトロフィーは、譲渡や二次流通ができない設定で配布します。



LINE Fukuoka は福岡マラソン 2022 の OFFICIAL COMMUNICATION PARTNER として、ランナー、ボランティア、応援者など大会に参加するすべての皆さまにとって、この大会が「また出たい」「人に勤めたい」体験になるよう、当日に向けて福岡マラソン実行委員会と連携を強め、テクノロジーとコミュニケーションの力を活かして取り組んでまいります。

■ご参考

【NFT (Non-Fungible Token) とは】

NFT は、コピーできないデジタル所有証明書といわれています。一般的なデジタルデータは簡単にコピーしたり改ざんしたりすることができてしまい、オリジナルとコピーの区別をすることは困難です。NFT は、2021 年にアートやトレーディングカードを機に市場が広がり、プロフィールピクチャーのプロジェクトやブロックチェーンゲームによって、市場が爆発的に成長しました。グローバルにおける NFT 取引規模は、2020 年に比べて飛躍的に成長しています。今後は日本でも新しい市場が広がることが期待されているテクノロジーです。

【LINE NFT とは】

LINE NFT は、簡単な操作・決済方法で NFT を購入及び取引が可能な LINE の NFT 総合マーケットプレイスです。「LINE NFT」で購入した NFT は、国内 9,200 万人（2022 年 6 月時点）が利用する LINE のアカウントで簡単に登録ができるデジタルアセット管理ウォレット「LINE BITMAX Wallet」で保管することができ、ユーザーは手軽に自分の NFT アイテムを、LINE の友だちと交換したり、送り合ったりすることができます。

- ・「LINE NFT」公式サイト：<https://nft.line.me>
- ・「LINE NFT」について：<https://nft-blog.line.me/archives/13464458.html>
- ・「LINE NFT」に関する問い合わせ：<https://nft-biz.line.me>
- ・「LINE Blockchain」について：<https://blockchain.line.me/ja/>
- ・「LINE BITMAX Wallet」使い方の詳細：https://note.com/line_blockchain/n/n6aa0765fe51e
- ・「LINE BITMAX Wallet」登録方法の詳細：https://note.com/line_blockchain/n/n2e4753eb8a67

【NFT 無料配布機能（エアドロップ）とは】

エアドロップ（Airdrop）とは、NFT を無料で配布する機能を指し、NFT をユーザーにプレゼントするという意味から「Giveaway（ギブアウェイ）」とも呼ばれています。海外の NFT 市場では、NFT 潜在層ユーザーへのアプローチや新規ユーザーの呼び込みを目的に、NFT マーケティングに多く利用されています。

【福岡マラソン 2022 概要】

開催日：2022 年 11 月 13 日（日）※雨天決行
スタート：8 時 20 分（マラソン／ファンラン）／8 時 10 分（車いす競技）
コース：42.195Km（マラソン）／5.2Km（ファンラン・車いす競技）
ランナー数：合計 14,020 人（マラソン 12,000 人／車いす競技 20 人／ファンラン 2,000 人）
主催：福岡マラソン実行委員会事務局 <https://www.f-marathon.jp/>

【LINE Fukuoka「OFFICIAL COMMUNICATION PARTNER」としての役割】

LINE グループが福岡マラソンの「OFFICIAL COMMUNICATION PARTNER」に就任したのは 2017 年です。就任以降、ランナー、ボランティア、応援者など、このイベントに関わる方々のコミュニケーションが円滑になり、より記憶に残る大会となるよう、様々な取り組みを行ってまいりました。

福岡マラソン 2022 のテーマは「人をつなぐ。まちをつなぐ。未来へつなぐ。」、そして LINE グループのミッションは「CLOSING THE DISTANCE（世界中の人と人、人と情報・サービスとの距離を縮めること）」です。LINE Fukuoka は、テクノロジーとコミュニケーションの力で大会運営をサポートしています。



〈福岡マラソン 2022 の施策〉

① 42 の応援メッセージ (ゴールして欲しい人がいる、届けたい声がある) *4月11日プレスリリース
LINE Fukuoka、3年ぶりの福岡マラソンにむけランナーを応援するメッセージの募集を開始。大会当日、コース沿道42ヶ所にメッセージフラッグを設置し走る人応援する人の心をつなぐ
<https://linefukuoka.co.jp/ja/pr/news/2022/100411>

② 福岡マラソン LINE 公式アカウントに AI チャットボットを搭載 *10月21日プレスリリース
コース情報から交通規制まで、福岡マラソンの大会情報は AI に質問！
LINE Fukuoka、大会 LINE 公式アカウントに「LINE CLOVA」の AI チャットボットを搭載し、大会運営をサポート
<https://linefukuoka.co.jp/ja/pr/news/2022/102111>

【LINE 株式会社 概要】

社名 : LINE 株式会社
本社所在地 : 東京都新宿区四谷一丁目6番1号 四谷タワー23階
代表者 : 代表取締役社長 出澤 剛
資本金 : 34,201 百万円 (2021 年 3 月末時点)
設立日 : 2019 年 12 月 13 日 (2021 年 2 月 28 日 当時の LINE 株式会社 (現 A ホールディングス株式会社) より LINE 事業を承継)
事業内容 : コミュニケーションアプリ「LINE」および LINE プラットフォーム上で展開するコンテンツ・サービス・その他ウェブサービスの開発・運営、広告販売、AI・IoT 関連事業
<https://linecorp.com/ja/>

【LINE Fukuoka 株式会社概要】

社名 : LINE Fukuoka 株式会社
本社所在地 : 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル 12F
代表者 : 代表取締役社長 CEO 鈴木 優輔
資本金 : 490 百万円 (2018 年 1 月時点)
設立日 : 2013 年 11 月 18 日
主な事業内容 : LINE および関連サービスの開発・クリエイティブ・運営・事業企画など
<https://linefukuoka.co.jp/ja/>

本件に関するお問い合わせ先

LINE Fukuoka 株式会社 広報 : 久保 (080-8048-7529) 宮地 (080-8867-3440)
TEL : 092-292-3573 E-mail : dl_lfk_pr@linecorp.com